【様式１】

Japan Wood Label及びWood Carbon Label管理団体

（一般社団法人日本ウッドデザイン協会） 殿

Japan Wood Label及びWood Carbon Labelに係る使用申請書

「Japan Wood Label及びWood Carbon Label運用規程（以下「規程」という。）」の５に基づき、Japan Wood Label及びWood Carbon Labelの使用について、以下のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 申　請　日 | 　　　　年　　　月　　　日 |
| 申　請　者（事業者名等）（代表者氏名） | フリガナ印　　　 |
| 所在地及び連絡先 | 〒住　所 |
| 担当者の部署・役職・氏名 |
| 連絡先Tel：Mail: |
| 建築物・製品等の区分 | □で囲む。複数可。建築物、内装空間、建材、家具、玩具、その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 建築物・製品等の名称 | 申請する建築物・製品等の写真、パンフレット等の具体的な資料を添付してください。複数の場合「〇〇〇ほか全〇件」のように代表的な名称および件数を記入願います。 |
| (規程の６)使用基準について | (1)両Label共通 | 提出書類（添付の有無について☑を記入）□林野庁「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」炭素貯蔵量計算シート出典 林野庁HP：https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/mieruka.html* この計算シートにおける、建築物・製品等の名称、当該建築物・製品等に利用した木材の量（国産材、国産材以外）、炭素貯蔵量（国産材、国産材以外）等の全ての項目を記入してください。

□上記計算シートにおける木材の量を裏付けるエビデンス資料（様式任意） |
| (2)JapanWoodLabel | 以下　　内に数値を記入願います。上記(1)計算シートと一致させること　国産材の量　　　　　　　　　　㎥　…（Ａ）国産材以外の量　　　　　　　　㎥　…（Ｂ）全体の木材量　　　　　　　　　㎥　…（Ｃ）＝（Ａ）＋（Ｂ）国産材の占める割合　　　　　　％　…（Ｄ）＝（Ａ）/（Ｃ）　　　　　　　　　　（30％以上）提出書類（添付の有無について☑を記入）□上記（Ａ）（Ｂ）の数値の根拠・裏付けを確認できる補足資料（様式任意） |
| (3)Wood Carbon Label | 炭素貯蔵量に係る算出数値の表示手法（☑を記入）□Wood Carbon Labelロゴと一体的に表示□別途、自社ウェブサイト等により公開　（公開サイトURL等；　　　　　　　　　　） |

以上